

# エー・アンド・デイとタニタが、健康計測機器分野で業務提携 高付加価値の商品・サービスを展開し、競争優位性を高めていく



谷田千里社長 (左) と森島泰信社長

計測・計量機器、医療機器などを手掛けるエー・アンド・デイと健康総合企業のタニタは、健康計測機器分野で業務提携した。今回の業務提携によりは、エー・アンド・デイの強みである血圧計を主体とした医療領域の技術・商品と、タニタの強みである未病・予防領域の技術・商品を相互に活用することで付加価値の高い新商品・新サービスを創出し、両社のヘルスケア事業の拡大をはかっている。

## 具体的な業務提携の内容

具体的には、エー・アンド・デイの業務用血圧計をタニタに、タニタの業務用自動身長計付体組成計をエー・アンド・デイにOEM(相手先ブランドによる生産)供給。とくにタニタが保有する体組成計測の中核技術である「タニタアルゴリズム」(別項で解説)をエー・アンド・デイに提供し、対象となる両社の機器の相互連携を実現する。新商品の開発スピードを加速させるとともに、両社が強みを持つ領域での品

ぞろえの拡大をはかっている。こうした連携はヘルスケア業界で初の試みとなるだけでなく、体組成計測技術の標準化に向けた第一歩として市場へ大きなインパクトを与えると期待している。

ヘルスケア業界では、将来の市場拡大を狙い様々な業種が参入し構造改革が進んでいる。今回の業務提携は、こうした構造改革を先取りし市場での競争力を高めるのが狙い。その取り組みの一つがエー・アンド・デイ

経済産業省は、ヘルスケア産業の市場規模が2016年の約25兆円から、2025年には約33兆円にまで成長すると予測しており、また日本が直面している健康寿命の延伸や社会保障費の抑制といった社会課題の解決に寄与する健康ソリューションは、海外市場へ向けた強力なカードになるとみている。両社では、今回の業務提携により両社の強みを生かした付加価値の高い商品・サービスを展開することで、競争優位性を高めていくと考えている。

高付加価値の商品・サービスを展開し、競争優位性を高めていく

これまで、体組成計はメーカーごとに独自のアルゴリズムを搭載していることから、「体脂肪率」や「筋肉量」などの計測数値がメーカーごとに異なっていたが、この状況はユーザーの利便性を低下させるだけでなく、医療・健康データを一元管理するデータヘルスを推進するうえでも障

害となる。共通のアルゴリズムを搭載した体組成計を両社で販売していくことでこれらの課題を解決するとともに、体組成計測における日本発の技術標準を確立し、国際競争力を高められると考えている。このほか、相互にOEM供給する新商品として、エー・アンド・デイの自動身長計付き体組成計「AD-6551」を3月に、タニタの業務用血圧計「BP-910」を7月に発売し、両社の商品ラインナップを拡充していく。



計測と科学  
毎週日曜発行  
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16  
〒136-0071 TEL 03-5628-7070  
FAX 03-5628-7071

http://www.keiryu-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935  
購読料年間 25,000円(消費税別)

定量計量専用機  
**Pack NAVI**  
速くハカル、  
楽にツメル

Yamato  
大和製衡株式会社 tel:078-918-6577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

### 今週の主な記事

- A&Dとタニタが健康機器事業で業務提携へ①面
- 計測計測関連企業20年3月期第3四半期決算、パナソニック(小野成、新光電子提携)②面
- NIMS研究会座談会(4)③面
- メートル法の起源(4)④面
- とっきょうの計量⑤面
- 社説 全国計量行政会議開く⑥面
- 第70回計量士国家試験合格発表⑦面
- とっきょうの計量⑧面
- 社説 全国計量行政会議開く⑨面
- 第70回計量士国家試験合格発表⑩面
- とっきょうの計量⑪面
- 社説 全国計量行政会議開く⑫面

**TANITA デジタルスケール (TL-280)**  
見やすいバックライト付大型表示  
¥33,000(税別)

とっきょうの計量  
3277・3278号を合併号とし、3月1日付で発行します。



上皿天びん  
UniBloc Performance Balances  
**UP** シリーズ

## 計量作業の生産性改善 反応時間が約1/9に短縮

- 1 はかりとり作業性向上**  
微量計量(最小表示値の10倍相当)の表示反応時間を約1秒に短縮
- 2 優れた耐久性**  
耐久性に優れたUni Blocセンサの採用により故障によるダウンタイムを低減  
耐久試験100万回クリア(計量法試験基準の10倍)
- 3 作業性を高める除電器**  
イオナイザSTABLO-AP(オプション)で静電気による影響を排除し  
手間なく信頼性の高い計量を実現



株式会社 島津製作所 分析計測事業部

UPシリーズの特徴を、わかりやすくムービーで解説  
https://www.an.shimadzu.co.jp/balance/products/p01/up\_video.htm

